

2021年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目Ⅰ 社会学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成

績

2021年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目Ⅰ (社会学

専攻分野)

問1 かつてマイケル・ギボンズらによって、(研究者の内在的な問題意識に基づいて研究が開始され、単一の学問分野内での問題解決が目指され、大学のように制度的に安定した研究組織によって担われ、ピアレビューによる評価が基本、等の特徴をもつ)「モード1」の知識生産から、(社会や企業で求められる問題の解決を目指す「ミッション指向」的で、分野横断的な研究組織によって担われ、クライアントの期待にいかに応えられたかによって評価される、等の特徴をもつ)「モード2」の知識生産へ、という知識生産のモードの変化について、論じられてきた。あなたが考える、現代社会における社会学の役割と関連づけながら、この「モード」論について論じなさい。

問2 次のなかから、3つの項目を選んで、簡潔に説明しなさい。

- (1) アノミー (2) アクターネットワーク理論 (3) 遠距離ナショナリズム (4) フォーディズム
(5) ストリートレベル官僚 (6) 創発特性 (7) 中範囲の理論 (8) 理論的サンプリング

【回答欄】

問1

受験記号番号

$$2 \quad / \quad 3$$
This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

